

課外活動について

課外活動の意義

学生生活の中心となるものは正課の授業ですが、幅広い人間性や協調性を養うことを目的として課外活動を奨励しています。自分の才能、趣味、健康状態に応じて部・サークルに参加し、教室とは違う雰囲気での共同生活の厳しさや楽しさを体験しながら、主として次の3つの事を学んでいこうとするのが課外活動です。

●人間関係の育成

課外活動に参加することによって、家庭環境も違い、出身校も違い、考え方も異なる人々が1つの部・サークルの中で、どのようにつき合い、どのように協力していったらよいかを学ぶことができます。人と人が接触し、経験を重ねていくうちに社会生活を営む基礎がつくられていきます。やがて同輩のみならず、先輩後輩を通じての美しい友情を育て発展させていくものです。このことは、本学において専門教育をうけたみなさんが、やがて進出していく実社会のいろいろな部門で、その職場で、みなさんにとりまく人間関係をうまくまとめていく上で役立つでしょう。人間は孤立しては活動できません。いかに協力していくか、いかにつき合っていくか、課外活動からより豊かな経験を得ることができるでしょう。

●文化的教養と心身の鍛錬

芸術や文化の体験や学習を通じて自国と他国の文化、民族や伝統や生活様式などを理解することは、教養を高め人格を磨くことに役立ちます。スポーツやレクリエーションの部・サークルに参加することによって古くから伝わる武道の精神を理解したり、近代スポーツの技術を錬磨するとともに、身体をきたえることができます。

●民主的な社会人たる資質の育成

学問にだけ没頭するだけでは限られた人と交わるだけで多くの人々とのかわり合いは断たれてしまいます。部・サークル活動は秩序ある活動をし、民主的運営の手続きを理解し、よき指導者となるために必要な技術を身につけ、やがて自分が所属するグループの発展のためにはどうすればよいかを考え、自らよき指導者として成長していくための訓練の場となるものです。

以上のことを考慮に入れた上で、自分に適すると思う部・サークルに積極的に参加されることを望みます。課外活動をする上での心得と各部・サークルの紹介文を参考にしてください。

課外活動に参加したいとき

本学には文化、芸術を通じて研究活動をする文化局所属の部・同好会と、体育スポーツを通じて心身の錬磨のために活動する体育局所属の部・同好会、その他に文化局、体育局に所属していない独自の公認活動をする愛好会があります。

各部・サークルの内容や活動状況は、大学ホームページ「在学生・保護者の方」>「サークル活動」や各部が部員勧誘のために発行する印刷物を確認してください。各部・サークル紹介文にある活動場所や部室をたずねてください。

課外活動の意義を理解し、自分の趣味、適性、健康状態など十分考えた上で参加することが大切です。

部・サークルの勧誘から生じる問題

大学が公認していないサークルの場合、ケガや事故が保障されなかったり、金銭的トラブルが発生することがあるので注意しましょう。

部・サークル活動が活発になるかならないかは、新入部員の入部状況によって決まってくるものです。ですから各部・サークルとも一生懸命に新入部員を募り、熱心の余り新入生との間にトラブルが生じ、強制勧誘の問題がとりあげられることもあります。部・サークルから勧誘されても入部の意志のない場合は、ハッキリした態度で断ることが大切です。一応入部したもののすぐにはやめたいがどうにもならない状態がトラブルに結びつきます。そのようなトラブルを起こさないために部・サークルの内容や活動状況を十分に調べておく必要があります。最終的な意志の決定と行動はみなさん自身が行わなければならないのです。もしもトラブルが起こったときは、一人で思い悩み、さらに悪い事態を招かないように早い機会に解決することが一番大切です。チューターや学生課などに申し出てください。